



国民春闘共闘

2025 年度 第 23 号
2025 年 8 月 8 日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

25 年・第 4 回夏季一時金集計（最終）

単純平均 1.90 カ月 603,096 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 7 月 31 日、2025 年最終となる第 4 回目の夏季一時金集計を行いました。

<回答状況>

	2025 年	2024 年同期
回答引き出し組合	1109	1016
うち 妥結組合	706(63.7%)	580(57.1%)

<要求と回答内容>

集計方法&対象		2025 年回答	24 年同期	同期比
単純平均	月数	1.90	1.91	-0.01
	額(円)	603,096	586,011	+17,085
加重平均	額(円)	600,027	598,961	+1,066
	組合員数	154,645	157,608	

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	25 年回答	24 年実績	実績比
単純平均	月数	857	707(82.5%)	278(32.4%)	1.93	1.91	+0.02
	金額	441	321(72.8%)	305(69.2%)	623,263	607,692	+15,571

<非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	月数	0.762	1.244	0.493	1.248
	前年同期	0.762	1.310	0.503	1.134
	額(円)	78,555	241,605	107,159	109,448
	前年同期	54,027	246,184	92,038	132,283

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

<集計結果の概要>

回答引き出し・妥結状況

7月31日に実施した2025年夏季一時金最終集計となる第4回集計は、別表の25単産・部会での集計となりました。

回答引出し組合は1904組合のうち1109組合（58.3%）で、前年最終集計（2024年8月1日：1016組合・53.3%）を5.8%上回りました。

回答引出し組合の14.4%にあたる160組合が数次の上積み回答を引き出しています。民放労連の2組合で5次回答を引き出したのをはじめ、4次回答13組合（JMITU：10、全倉運、映演労連、日本医労連：各1）、3次回答20組合（JMITU：6、日本医労連：5、全倉運：3、化学一般労連、映演労連：各2、民放労連、出版労連：各1）、2次回答125組合となっています。

回答引出し組合のうち706組合が妥結しており、妥結率は63.7%です。前年最終集計580組合（57.1%）を126組合・6.6%上回っています。昨年、報酬改定の影響で解決が遅れた医療・介護分野での増加が顕著となっています。

回答内容

回答月数が判明している979組合での単純平均（一組合あたりの平均）は1.90ヵ月で、前年最終集計の1.91ヵ月を0.01ヵ月下回りました。

このうち、民放労連の組合が8.22ヵ月の回答を引き出したのをはじめ、5ヵ月以上6ヵ月未満4組合、4ヵ月以上5ヵ月未満12組合、3ヵ月以上4ヵ月未満52組合、2ヵ月以上3ヵ月未満380組合、2ヵ月未満530組合となっています。

金額回答のあった537組合での単純平均額は603,096円となり、前年最終集計を17,085円上回りました。加重平均額（組合員一人あたりの平均）は600,027円で、前年最終集計598,961円を1,066円上回っています。

出版労連3組合と民放労連1組合の計4組合（前年最終3組合）が200万円超の回答を引き出し、100万円以上2000万円未満が51組合（同46組合）、50万円以上100万円未満が255組合（同227組合）、50万円未満が227組合（同236組合）となっています。

前年実績比較可能な組合を見ると、月数では857組合の単純平均で今期は1.93ヵ月と前年実績1.91ヵ月を0.02ヵ月上回っています。このうち278組合（32.4%）が前年実績を上回り、429組合（50.1%）が前年同月数を確保しています。

金額では441組合の単純平均で623,263円と前年実績607,692円を15,571円上回り、引上げ率は2.56%となっています。305組合（69.2%）が前年実績額を超える水準を獲得しています。

産業別に見ると、鉱業・建設、製造、運輸・通信、マスコミ関係が単純平均で2ヵ月以上となっています。農林水産（1.69ヵ月）、卸売・小売（1.69ヵ月）、医療（1.63ヵ月）、社会福祉・介護（1.41ヵ月）では厳しい回答状況となっています。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の一時金

非正規雇用で働く仲間の一時金は、別表の13単産207組合から報告が寄せられています。

このうち、パート、アルバイトなど時給制労働者の一時金獲得は186件となっています。月数報告のあった119件での単純平均は0.762ヵ月で、前年最終集計（2024年8月1日現在）

0.762 ヲ月（120 件）と同水準となりました。また、金額報告のあった 51 件の単純平均は 78,555 円で、前年最終集計 54,027 円（46 件）を 24,528 円上回りました。

臨時、契約などの月給制労働者では 130 件の一時金獲得となっています。単純平均月数は 104 件平均で 1.244 ヲ月となり、前年最終集計 1.310 ヲ月（82 件）を 0.066 ヲ月下回りました。単純平均額は 37 件平均 241,605 円で、前年最終集計 246,184 円比（35 件）で 4,579 円減となっています。前年実績比較可能な組合で見ると、月数で 0.015 ヲ月（71 件）、金額で 411 円（23 件）のプラスと前年実績並みの水準となっています。

継続雇用者での夏季一時金獲得報告では、時給制労働者は生協労連での 18 件の獲得で、単純平均 0.493 ヲ月（12 件）、107,159 円（4 件）です。

月給制の継続雇用者は 44 件の獲得報告となり、単純平均 1.248 ヲ月（26 件）、109,448 円（14 件）となりました。